

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和2年度	事業年度	令和元年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	県単治山事業			整理番号	1009-005
前総合計画体系	政策	第1章 快適で安全な東みよし		担当部署	建設課
	基本施策	6 消防・防災体制の充実		所属長	小浦 清
	単位施策	(5) 治山・治水対策の推進		電話番号	79-5342
根拠法令等	徳島県林業関係事業補助金交付要綱				
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等
事業継続年数	事業開始年度	不明	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年 <input checked="" type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	治山施工地域及びその周辺の住民	対象者	不特定多数
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	危険箇所を把握し、土石流、山崩れ、地すべり等による被害の未然防止と防災体制の強化を図るとともに、災害被災箇所の早期復旧を図る。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で事務事業を行ったか</small>	林地に発生した荒地の崩壊を防止するため、毎年度危険箇所を把握し、優先順位の高い危険箇所から対策工事を行い、森林資源の確保及び住民生活の安全を図る。また、災害により被災した箇所の早期復旧を図る。		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	工事竣工後は降雨時に荒廃する様子もなく、治山施設は順調に機能している。		
特記事項	事業費の50%は県費で、裏財源には合併特例債を充当。		

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	平成30年度	令和元年度(評価対象年度)	令和2年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	5,044,680 <small>うち繰越分↓ 0</small>	15,346,500 <small>うち繰越分↓ 0</small>	10,000,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>	
財源内訳	国庫支出金(a)			
	県支出金(b)	2,500,000 <small>うち繰越分↓</small>	7,500,000 <small>うち繰越分↓</small>	5,000,000 <small>うち繰越分↓</small>
	地方債(c)	2,300,000 <small>うち繰越分↓</small>	7,500,000 <small>うち繰越分↓</small>	5,000,000 <small>うち繰越分↓</small>
	その他(d)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	うち受益者負担	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	一般財源(e)	244,680 <small>うち繰越分↓</small>	346,500 <small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
特定財源の名称・金額	県単治山事業補助金(葛籠 5,500,000円 大藤 2,000,000円) 緊急自然災害防止対策事業債(葛籠 5,500,000円 大藤 2,000,000円) 一般財源(葛籠308,500円 大藤 38,000円)			
令和元年度経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 5 農林水産業費 項 2 林業費 目 4 治山事業費 令和元年度実績 ・葛籠地区 工事請負費 10,514,900円(うち町単分236,500円) 測量・設計委託料 793,440円 ・大藤地区 工事請負費 3,744,400円 測量・設計委託料 293,760円			
備考				